

福島復興本社における
賠償・環境再生・復興推進等に関する取り組み状況
～福島復興への責任を果たすために～

○原子力損害賠償の進捗状況	1	～	2
○福島復興へ向けた取り組み実績	3		
○流通促進に関する取り組み	4	～	6
○ALPS処理水の海洋放出に伴う影響に対する取り組み	7	～	8
○福島復興本社 新体制のご紹介	9		

原子力損害賠償の進捗状況について

<原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績>

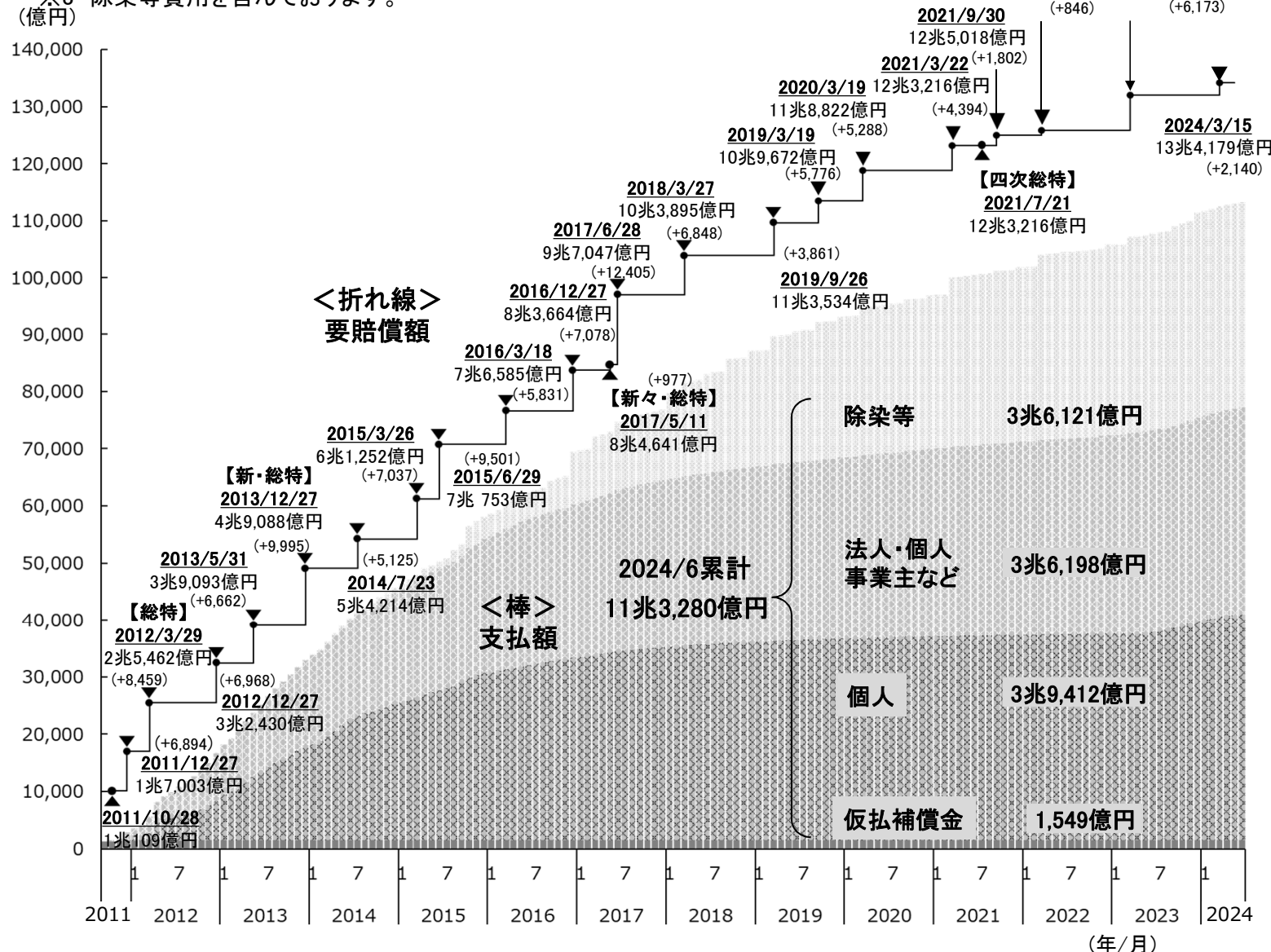
2024年6月30日現在

	個人 ※1	法人・個人 事業主など ※3
ご請求について		
ご請求書受付件数(延べ件数)	約3,256,000件	約572,000件
本賠償の状況について		
本賠償の件数(延べ件数)	約3,035,000件	約488,000件
本賠償の金額 ※2	約3兆9,412億円	約7兆2,319億円
これまでのお支払い金額について		
本賠償の金額 ※2		約11兆1,731億円 ①
仮払補償金		約1,549億円 ②
お支払い総額		約11兆3,280億円 ①+②

※1 個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。

※2 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。

※3 除染等費用を含んでおります。



<賠償項目別の合意金額の状況>

	要賠償額<A> (2024年3月15日資金援助額変更申請)	賠償合意実績 (2024年6月末現在)
I. 個人の方に係る項目	24,891億円	23,357億円
検査費用等	3,573億円	2,915億円
精神的損害	13,667億円	13,066億円
自主的避難等	4,915億円	4,649億円
就労不能損害	2,735億円	2,726億円
II. 法人・個人事業主の方に係る項目	35,245億円	33,576億円
営業損害	5,610億円	5,587億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	20,940億円	20,200億円
一括賠償（営業損害、風評被害等）	3,452億円	2,664億円
間接損害等その他	5,242億円	5,123億円
III. 共通・その他	22,703億円	20,245億円
財物価値の喪失又は減少等	15,626億円	15,024億円
住居確保損害	6,826億円	4,970億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
IV. 除染等^{※2}	51,339億円	36,121億円
合計	134,179億円	113,300億円

※1 振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。

【B/A 84%】

※2 閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

<ご案内を開始している主な賠償項目>

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月:個人本賠償 (精神的損害・就労不能等に伴う損害・検査費用 ・避難、帰宅、一時立入費用・生命、身体的損害等)	9月:法人本賠償 (営業損害・出荷制限指示等による損害 ・風評被害・間接損害等)
2012年	2月:自動車に対する賠償 自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月:建物の修復費用等に係る賠償	2月:自動車に対する賠償 12月:償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償、家財の賠償 11月:田畑に係る賠償	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 11月:田畑に係る賠償
2014年	1月:精神的損害(要介護者さま等への増額)に係る賠償 3月:移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償、火壇の賠償 4月:住居確保に係る費用の賠償 7月:墓石等の修理に係る賠償 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償、自主的除染に係る費用の賠償	9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月:家財の個別賠償 3月:福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月:墓石等の移転に係る賠償 6月:避難指示解除準備区域・居住制限区域における精神的損害の追加賠償	3月:避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 6月:新たな営業損害賠償等
2016年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:農林業者さまに対する2017年1月以降の営業損害賠償等
2017年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:平成30年以降の避難指示区域外の農林業における風評賠償
2018年	1月:移住を余儀なくされた区域における住居確保にかかる費用の賠償のお取り扱い 3月:2018年4月以降における個人さまの避難・帰宅等にかかる費用の賠償のお取り扱い	8月:2019年以降の避難指示区域外の農林業における風評被害
2019年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し 9月:消費税率引上げにともなう住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	
2022年		12月:ALPS処理水放出に伴い風評被害等が発生した場合の賠償
2023年	3月:中間指針第五次追補決定等を踏まえた精神的損害等に対する追加の賠償	
2024年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	

<ADRの対応状況>

2024年6月28日現在

申立件数		30,665件
解決件数	全部和解件数	29,769件
	取下げ件数	23,626件
	打切り件数	3,504件
	却下・和解の仲介をしない	2,637件
		2件
現在進行中の件数		896件

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは30,566件(6月28日現在)、月平均で約80件(2024年)

出典:原子力損害賠償紛争解決センターHPより

※現在進行中の件数のうち、139件は一部和解が成立している

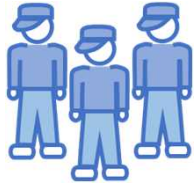
※和解金額は約3,606億円

福島復興へ向けた取り組み①

福島復興へ向けた取り組み実績

■ 2024年6月までの実績

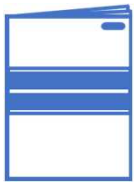
環境再生・復興推進活動



活動人数
1,161,965人
(前月比+3,610人)

復興本社設立(2013年1月)からの累計

原子力損害賠償



賠償お支払総額
約 11兆3,280億円
(前月比+299億円)

■ 2024年度の累計実績

環境再生・復興推進活動



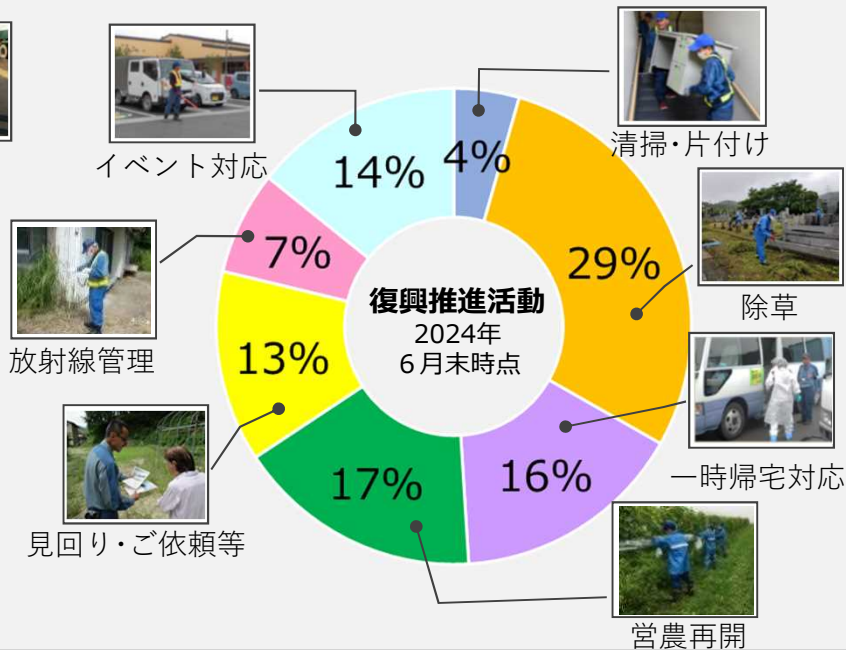
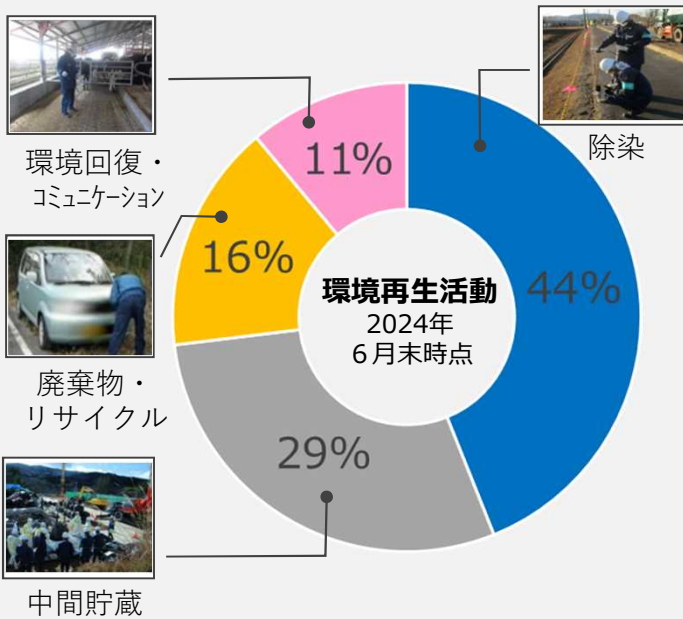
対応件数
1,573件
(前月比+417件)

流通促進活動



イベント開催数
98回
(前月比+37回)
出店店舗数
450店舗
(前月比+149店舗)

■ 環境再生・復興推進活動の業務別割合



■ 今後の主な活動予定

【凡例】【環】..環境再生活動 【復】..復興推進活動 【流】..流通促進活動 【他】..その他

【流】 8月の福島県産品販売会・イベントの主な開催予定

・福島県

- ①LARGE LAB 福島県産米販売促進イベント 8月10日(土)～8月23日(金)
- ②飯坂温泉における「桃フェア 飯坂温泉9旅館」 8月10日(土)～8月24日(土)
- ③スーパーマーケットリオン・ドール様(67店舗) 8月16日(金)～8月19日(月)
- ④スーパーマート様(24店舗) 8月24日(土)～8月26日(月)

・首都圏ほか

- ⑤小田急百貨店「町田店、ふじさわ店、新宿店」様 8月7日(水)～8月20日(火)
- ⑥東武宇都宮百貨店 本店様 8月8日(木)～8月11日(日)
- ⑦東武宇都宮百貨店・栃木市役所店様 8月8日(木)～8月11日(日)
- ⑧柿安「マルイ国分寺店、溝口店」様 8月9日(金)～8月11日(日)

⑨良品計画(5店舗)様

⑩東武百貨店・船橋店様

⑪シャル鶴見店様

⑫ルミネ立川店様

・海外

⑬フクシマフェア(インドネシア・グランドラッキー) 8月20日(火)～9月30日(月)

⑭天のつばフェア(アメリカ合衆国シアトル) 8月28日(水)～9月11日(水)



キッチンカーの出店予定はこちらから→



福島復興へ向けた取り組み②

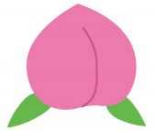
福島県産品の流通促進の取り組み
～お米・牛肉・水産品などのイベント開催～



西日本や海外での県産品PRイベント

天満屋 岡山本店 「ふくしまの桃」フェア

ふくしまの桃
初出店



日程 8月13日(火)～8月27日(火)

場所 天満屋(てんまや) 岡山本店

- 特色**
- 地元の老舗百貨店で、本年5月の「発見! ふくしまフェア」に続いて、「ふくしまの桃」をはじめとした県産品の販売フェアを開催し、岡山のお客様に「ふくしまの桃」をご堪能いただけます。
 - 5月の「発見! ふくしまフェア」の好評を受け、天満屋様より「是非、夏のフェアも開催してほしい」とお声がけいただき、今回のフェア開催が実現しました。



2024年5月開催時の様子



ふくしまの桃(イメージ)



「発見! ふくしま」フェア in タイ・バンコク

常盤もの
初提供

日程 8月7日(水)～8月28日(水)

- 場所**
- グルメマーケット(3店舗) : サイアムパラゴン店、エムクオーティエ店、エンポリウム店
 - ヴィラマーケット(3店舗) : ランスアン店、アーリー店、ナンリンチー店

- 特色**
- JA全農福島様と連携し、タイ・バンコクの高級百貨店やスーパー6店舗において、昨年、現地のお客様に大好評をいただいた、「ふくしまの桃」を試食販売いたします。
 - 8月7日にオープンするヴィラマーケット・ナンリンチー店では「ふくしまの桃」と合わせて、「常盤もの」のメヒカリやアンコウのから揚げも試食販売をいたします。
 - タイ・バンコクの皆さまに「ふくしまの桃」に加え、「常盤もの」の美味しさをお伝えしてまいります。



画像はイメージです



2023年8月開催時の様子

福島復興へ向けた取り組み③



福島県産品の流通促進の取り組み
～お米・牛肉・水産品などのイベント開催～

ふくしまの桃や国産ホタテのPRイベント

羽田産直館での販売イベント

初出店



日程

8月12日(月)～8月18日(日) 10:00～18:00

場所

羽田空港第1ターミナル2階 羽田産直館内

特色

- 夏休みシーズン中に、国内外の多くの来場者の方々がお越しになる羽田空港内のPRスペース「羽田産直館」にて、「ふくしまの桃」のほか、県産品や国産ホタテの試食・販売イベントを開催いたします。
- イートインコーナーでは、ホタテやメヒカリを使ったメニューを提供いたします。(予定)
- また、福島県と連携し、福島県の観光PRブースも出展いたします。



※画像はイメージです



シタマチ.ふるさと盆踊り大会 with 『発見!ふくしま夏まつり』

日程

8月17日(土)～8月18日(日) 11:00～20:30 ※日曜日は20:00まで
前夜祭 8月16日(金) 16:00～20:30

ホタテ応援隊
夏まつりに初出店

場所

御徒町南口駅前広場(通称:おかちまちパンダ広場)

※松坂屋上野店地下1階ほっぺタウンで『ふくしまフェア』同時開催

開催期間: 8月14日(水)～8月20日(火) 10:00～20:00

特色

- 松坂屋上野店地下1階ほっぺタウンと、おかちまちパンダ広場を連動させた、「発見!ふくしま夏まつり」を開催いたします。
- ほっぺタウンでは「ふくしまの桃」や地酒などを販売し、盆踊り会場となるおかちまちパンダ広場では、福島牛の串焼き・桃のスイーツほかホタテ焼きなどの屋台を出店いたします。



2023年8月ふくしま夏まつり開催時の様子



2024年3月ふくしまフェア開催時の様子

福島復興へ向けた取り組み④

福島県産品の流通促進の取り組み
～お米・牛肉・水産品などのイベント開催～



飲食店様と連携した県産品のPRイベント

夏の発見! ふくしまグルメフェア

首都圏飲食店
全21店舗で開催中

日程

7月6日(土)～8月31日(土)

場所

開催店舗・フェア開催期間		
牛国屋ふじみ野店 8月1日(木)～8月31日(土)	TOMBOY 赤坂店 7月19日(金)～8月31日(土)	POST食堂 7月26日(金)～8月31日(土)
牛国屋 吉野町店 8月1日(木)～8月31日(土)	TOMBOY 池袋店 7月20日(土)～8月31日(土)	Bistro U 水道橋 7月23日(火)～8月31日(土)
牛国屋 西大宮店 8月1日(木)～8月31日(土)	TOMBOY 106渋谷道玄坂店 7月22日(月)～8月31日(土)	Bandit 大山 7月23日(火)～8月31日(土)
黄金の牛 宮原店 8月2日(金)～8月31日(土)	TOMBOY 十条店 7月23日(火)～8月31日(土)	Alberini 7月25日(木)～8月31日(土)
黄金の牛 上尾店 8月2日(金)～8月31日(土)	TOMBOY 円山町店 7月22日(月)～8月31日(土)	DIRITTO 8月1日(木)～8月31日(土)
炭火烧肉 天龍 7月6日(土)～7月31日(水)	富士ロック 7月24日(水)～8月31日(土)	アキイロト 7月19日(金)～7月31日(水)
渋谷鉄板焼きバルITACHI 7月19日(金)～8月31日(土)	RRR otemachi 7月30日(火)～8月31日(土)	日本料理 鯉之助 7月19日(金)～8月31日(土)

※仕入れ状況等により開催期間等変更になる場合がございます



各店舗の情報については、「発見! ふくしま」HPに掲載



特色

- 首都圏21店舗にて、例年開催している秋のグルメフェアに加え、福島県産の「桃・福島牛・常磐もの」をふんだんに使ったメニューを提供する「夏の発見! ふくしまグルメフェア」を初めて開催いたします。
- 開催期間中、福島県産メニューをご注文されたお客様に、桃の恵み(桃100%ジュース)をプレゼントいたします(※無くなり次第終了)。さらにアンケートにご回答いただいた方から抽選で50名様に、福島のスイーツ・ジュース等をプレゼントする企画も実施します。

肉の上杉とコラボ キッチンカーフェア

福島県SA・PA
ほかで開催中

日程

7月12日(金)～9月29日(日)

場所

高速道路SA・PAや道の駅など

開催場所	出店日程
道の駅にみ	7月12日(金)～7月31日(水)
道の駅にみ	8月3日(土)～8月4日(日)
道の駅にみ	8月10日(土)～8月18日(日)
うすい百貨店	8月24日(土)～8月26日(月)
道の駅にみ	8月31日(土)～9月3日(火)
道の駅にみ	9月7日(土)～9月8日(日)
福島県内外SA(調整中)	9月14日(土)～9月15日(日)
福島県内外SA(調整中)	9月21日(土)～9月23日(月)
た〜んとほおバルフェスタ in ひがしね	9月27日(金)～9月29日(日)

※調整中の開催場所については、決定次第HPに掲載いたします



肉の上杉厳選
福島牛コロッケ/メンチカツ



肉の上杉厳選
福島牛串焼き



あおさのりたつぷり
北海道産ホタテ串

出店場所、日時については、「発見! ふくしま」HPに掲載



特色

- 東北エリアで知名度の高い「肉の上杉」様(本社・米沢市)と連携し、夏休み期間中などで、多くの来場者の方々が見込まれる高速道路のSA、PAや道の駅などに、キッチンカーを出店いたします。
- 福島牛などの福島県産品や国産ホタテを使ったメニューを提供し、県産品や国産ホタテの魅力と美味しさをお伝えいたします。

福島復興へ向けた取り組み⑤

ALPS処理水の海洋放出に伴う影響に対する取り組み

- 2023年8月22日、「第六回ALPS処理水の処分に関する基本方針の着実な実行に向けた関係閣僚等会議」において、政府からALPS処理水の海洋放出の開始時期に係る判断が示され、当社は、同8月24日からALPS処理水の海洋放出を開始。
- ALPS処理水の海洋放出開始に先立ち、当社は、2023年8月23日に
 - ① 安全性に関する国内・国際社会への情報発信
 - ② 国産水産品の消費拡大・流通対策
 - ③ お困りの事業者様へのきめ細やかな対応をより強化し一体的に進めるために、関係部署を横断的に統括する社内体制として「ALPS処理水影響対策チーム」等を整備。（2023年8月23日お知らせ済み）
- 本体制のもと、上記①②③に係る、様々な取り組みを積極的に展開。

① 安全性に関する国内外への情報発信

- ALPS処理水の海洋放出について、科学的根拠に基づいた情報をわかりやすく、リアルタイムでお伝えするため、特設サイトやリーフレット等で発信。
- 国際社会に向けて正しい情報をお伝えするため、特設サイトを多言語化。

特設サイト「処理水ポータルサイト」

- ALPS処理水の海洋放出に関わるリアルタイムデータなどALPS処理水に関する詳細情報を閲覧できるWEBサイト
- 多言語に対応(日・英・中・韓)



サイトはこちら



双方向の対話

- 福島第一原子力発電所の視察や、廃炉の情報発信を目的としたブースを出展
- 地域の皆様やイベントに訪れた方々との対話を通じた理解醸成



② 国産水産品の消費拡大・流通対策（イベント・フェア）

- 一部の国・地域による輸入停止措置を踏まえ、国産水産品の消費拡大・流通対策に向けた活動を展開。
- 具体的には、これまで実施してきた福島県産品流通促進の取り組み「発見！ふくしま」で培ったノウハウやネットワークを活用して、首都圏をはじめ全国各地で**134回**※の「ホタテ応援隊」イベント等を開催。

※2024年6月末までの実績

首都圏・西日本での取り組み



ホタテ祭りinおかちまちバンド広場
(東京・10/3～5)



2024ひろしまフラワーフェスティバル
(広島・5/3～5)

海外での取り組み



- ロンドンジャパン祭り2023 (10/1)
- ロンドン・トラファルガー広場で4年ぶりに開催
 - 英国福島県人会(ロンドンしゃくなげ会)、JETROと連携し、福島県産シャインマスカット等の販売と北海道産ホタテの試食提供を実施

福島復興へ向けた取り組み⑥

ALPS処理水の海洋放出に伴う影響に対する取り組み

② 国産水産品の消費拡大・流通対策（当事者としての取り組み）

- ALPS処理水海洋放出の当事者として、社員食堂でのメニュー提供や社内販売会を通じ、国産水産品の消費拡大を推進。（これまでの福島県産品流通促進の取り組みを継続・拡大）
- 東京電力グループ社員・OB向けのECサイト「発見！うまいもの隊」を開設して、輸入停止措置の被害を受ける事業者様の商品を販売。

社員食堂でのメニュー提供



社内販売会



ECサイト「発見！うまいもの隊」



- 東京電力グループ内各事業所において、のべ**436回**、約**35,000食**のホタテメニューを提供
- 北海道・青森・宮城県産のホタテの他、福島県産食材や海洋放出前からの被害産品であるホヤ等も取り扱い
- 東京電力グループ内各事業所において、のべ**17回**開催
- アンテナショップ等と連携し、輸入停止措置の被害を受ける事業者様の商品（冷凍品や缶詰め・レトルト等の加工食品）など、幅広く販売
- 東京電力グループ社員・OB向けに2024年3月にオープン
- 社員食堂や販売会の利用が難しい社内関係者へ購入・消費の機会を提供
- 輸入停止措置の被害を受ける事業者様の商品を中心にラインナップ

※実績はいずれもALPS処理水海洋放出後～2024年6月末

③ お困りの事業者様へのきめ細やかな対応

- 事業者様のご事情やご要望を丁寧に伺い、きめ細やかに対応するための体制を構築。（ご相談専用ダイヤルの設置に加え、ご相談窓口等も北海道紋別市・長万部町・宮城県石巻市等に設置）
- 流通に関するお困りごとについては、ご要望に応じて販路開拓に資するご提案を実施するとともに、ALPS処理水の海洋放出により発生した損害に対しては適切に賠償。

ご相談専用ダイヤル等

福島第一原子力発電所の処理水放出に関する損害賠償ご相談専用ダイヤル

0120-429-250
 受付時間 午前9時～午後7時（月～金〔休祝日除く〕）
 午前9時～午後5時（土・日・休祝日）

【訪問活動】輸入停止措置による被害の実態や東京電力による販路開拓のご要望の有無を把握

<事業者様訪問活動>



事業者様への訪問

加工作業の様子

訪問数 約60社

【販路開拓】ご要望に応じて商材の取り次ぎ(マッチング)推進

<東京電力によるマッチング例>



小売店や飲食店等での仕入れ・販売



イベントでの販売



社員食堂で食材を使用



(試作中)ホタテの商品開発

福島復興へ向けた取り組み⑦

【トピック】 福島復興本社 新体制のご紹介

- 2024年7月1日より、福島復興本社の体制が新しくなりました。
- 「福島復興が当社存続の原点であること」「福島への責任を果たしていくこと」という使命を改めて胸に、福島復興のため心ひとつに、その責務を果たしてまいります。

※ ★が新任者

復興調整部：

国、自治体と連携した復興本社の施策立案、諸計画策定、地域の皆さまからのご要望への対応策の立案等を担います。



復興調整部長
鈴木 宏宗

福島原子力補償相談室：

賠償業務(円滑かつ早期の貫徹)を担います。



福島原子力補償相談室長
山崎 憲人★

復興推進室：

ご帰還や地域復興を実現するための取り組みである復興推進業務を担います。



復興推進室長
石井 淳

ふくしま流通促進室：

福島県産品の販路開拓・購入促進に向けた取り組み等を担います。



ふくしま流通促進室長
山田 真一



福島復興本社代表
秋本 展秀

福島復興のため、新体制のもと、
全力を尽くしてまいります。

福島広報部：

福島第一原子力発電所および福島第二原子力発電所の廃炉や、賠償・環境再生・復興推進等の取り組みの広報業務を担います。



福島広報部長
玉置 素康

環境再生室：

国・自治体が実施する除染・中間貯蔵・廃棄物事業の推進、農林業再生、リスクコミュニケーション、再エネ施策等に関わる人的・技術的協力を担います。



環境再生室長
白井 真